

令和8年度弘前市農業持続化・効率化対策事業（水田スマート農業機械導入）応募用紙

令和 年 月 日

1 応募者 氏名： _____

住所：弘前市大字 _____

2 補助対象者であることの確認・誓約事項

申請にあたり、下記の事項について内容を確認のうえ、該当欄にチェック（✓）をしてください。チェックをもって、各事項に同意及び誓約したものとみなします。各要件に該当しないことが判明した場合、応募は無効となります。

- ① 弘前市農業再生協議会への令和8年度水稲生産実施計画書兼経営所得安定対策等の交付金に係る営農計画書又は令和8年度水稲生産実施計画書兼営農計画書（以下、「営農計画書」という。）の提出状況
 - 提出している 提出予定である（交付申請までに提出が必要となります）
- ② 令和8年度営農計画書における土地利用型作物（水稲、大豆、麦、子実用とうもろこし）の作付状況
 - 作付している、または作付予定である
- ③ ②におけるすべての作付予定地に係る作業について、農業者団体による共同作業又は作業受託（以下、「作業受託等」という。）をしている場合（※該当しない方はチェック不要）
 - 当該団体に所属し、かつ当該作業に従事または従事予定である

3 スマート農業機械の導入実績・予定

- ① 令和5年度から令和7年度の間実施された、本事業及び国・県・市の補助事業における、水田で利用されるスマート農業機械の導入実績
 - ※選定要領3の（3）に該当する事業の活用実績
 - 無 有（事業名： _____）
- ② 令和8年度に国または県が実施するスマート農業機械の支援に係る補助事業の申請・採択状況
 - 申請していない
 - 申請している 申請中（申請した機械名称： _____）
 - 採択（採択となった機械名称： _____）
 - 不採択

4 調査事項への同意 ※該当する項目へチェック（✓）してください。

応募内容の審査のため、下記①、②、③の事項について、各関係機関へ確認することに同意します。

- ① 市において確認することとしているポイント項目の達成状況
- ② 令和5年度から令和7年度の間実施された、本事業及び国・県・市の補助事業の活用状況
- ③ 令和6・7年度の市税等（※）の納付・納入状況

※該当する項目へチェック（✓）してください。

- 右表の市市民税等について、滞納はありません。
- 右表の市市民税等について、全部又は一部滞納がありますが、事業の交付申請までに完納予定です。

（※）
 法人…法人市民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税
 個人…市県民税、固定資産税・都市計画税及び軽自動車税、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料
 特別徴収義務者…納税者から徴収した市県民税

氏名 _____

- ※1 本人が手書きしない場合又は法人及び農業者団体の場合は押印も必要です。
- ※2 農業者団体の場合は、各構成員の市税等の滞納状況も確認するため、全構成員の同意及び署名が必要です。記載欄が足りない場合は、別紙としてください。

5 事業の金額
 事業費(税抜) _____ 円 × 補助率 1/2 = _____ 円 (※上限1,000,000円)

補助額	千円（千円未満切り捨て）
-----	--------------

- 6 必須書類
- 参考見積書（1者分、原則弘前市内の業者とする。事前着手の場合、6月1日以降の見積もり3者分）
 - 導入する機械のカタログ
 - 獲得ポイント確認書類（別表に記載の書類）
 - 【法人又は農業者団体の場合】定款又は規約
 - 【農業者団体の場合】構成員名簿
 - 【営農計画書におけるすべての土地利用型作物作付予定地の作業受託等をしている場合】所属を証明する書類（構成員名簿等）

〇ポイント配分表

※該当する項目にチェック(○)のうえ、記載されている必要書類を添付してください。

(注1) 取組予定としてポイント化した場合は、その項目内容が達成されるまで交付申請はできません。

(注2) 申請者が農業者団体の場合、「No.4（③を除く。）」及び「No.6」は構成員のうち過半が配点基準を満たす場合に加点します。

ポイント合計	ポイント	※チェック(○)した項目に係るポイントの合計を記載してください。
--------	------	----------------------------------

No.	項目	ポイント	配点基準	必要書類
1	規模拡大（注1） ・1ha以上は3ポイント ・0.3ha以上は1ポイント	3 or 1	・令和8年度の土地利用型作物（水稲、大豆、麦、子実用とうもろこし）の作付面積を令和7年度と比較して1haまたは0.3ha以上拡大していること、又は令和8年度中に農業委員会からの許可等を受けて1haまたは0.3ha以上農地を貸借・取得予定であること（3親等以内の権利移動は除く。） ※貸借・取得予定の農地については地番を特定していること。	なし（市で確認）
2	経営規模（注1）	2	・令和8年度の土地利用型作物（水稲、大豆、麦、子実用とうもろこし）の作付面積の合計面積が20ha以上であること、又は令和7年度中に農業委員会の許可等を受けて1ha以上農地を貸借・取得（3親等以内の権利移動は除く。）し、作付け面積の合計面積が20ha以上となる予定であること。 ※貸借・取得予定の農地については地番を特定していること。	なし（市で確認）
3	農作業受託の実施（注1）	1	・令和8年度の土地利用型作物（水稲、大豆、麦、子実用とうもろこし）の生産に関する作業の一部で農作業受託サービス（耕起、播種、草刈り、刈り取り等）を提供していること、又は、令和8年中に提供予定であること。 ※提供予定の農地については地番を特定していること。	農作業受託サービスを提供していることが分かる書類の写し
4	①認定新規就農者 ②認定農業者等 ③集落営農組織 ※いずれか1つのみ加点（注2）	1	①応募時点で、青年等就農計画認定書が交付されており、計画認定の有効期間が令和8年度中であること、又は青年等就農計画の認定申請中であること。 ②以下のいずれかの要件を満たすこと。 ア 応募時点で、農業経営改善計画認定書が交付されており、計画認定の有効期限が令和8年度中であること、又は農業経営改善計画の認定申請中であること。 イ 青年等就農計画の有効期限が令和7年度中であり、かつ、令和8年度中に農業経営改善計画の認定申請予定であることが確認できること。 ③経営所得安定対策等実施要綱（平成23年4月1日付け22 経営第7133号農林水産事務次官依命通知）Ⅳ第1の1の（1）の①のイの（ウ）の規定に基づき、農業経営を営む法人となること及び地域における農地利用の集積を確実に行うと見込まれるものとして市が判断し通知しているもの。	①なし（市で確認） ②ア：なし（市で確認） イ：確約書 ③なし（市で確認）
5	セーフティネット加入者 ①収入保険 ②農作物共済 ③畑作物共済 ④収入減少緩和交付金	1	①令和8年度の農産物に係る収入保険に加入していること。 ②令和8年度の農作物に係る農作物共済に加入していること。 ③令和8年度の農作物に係る畑作物共済に加入していること。 ④令和8年度の農作物に係る収入減少緩和交付金（ナラシ対策）の加入申請を行っていること。	①、④ なし（市で確認） ②、③ 共済加入申込書兼変更届出書控え等
6	健診（検診）の受診（注2）	1	令和7年4月1日から応募時点の間で健診（検診）を受診していること、又は令和8年度末までに受診予定であることが確認できること。 ※法人の場合は、代表者が健診（検診）を受診済または受診予定であること。	健診（検診）受診の領収書、又は結果通知書等（受診予定の場合は予約票等）
7	環境負荷の低減（注1）	1	令和7年度若しくは令和8年度の土地利用型作物（水稲、大豆、麦、子実用とうもろこし）の栽培管理において、以下のいずれかに取り組んでいること、又は取り組む予定であること。 ・化学肥料・化学農薬の使用量を慣行の5割以上低減 ・有機質資材（堆肥、魚かす、油粕かす等）の利用 ・土壌診断の実施 ・局所施肥の実施 ・緑肥作物の導入 ・バイオ炭の農地施用 ・秋季の稲わらすき込みの実施	取組が分かる書類
8	遊休農地の解消（注1）	1	令和6年度以降に貸借・取得した遊休農地（3親等以内の権利移動は除く）を、令和7年度に解消していること、又は令和8年中に解消予定であること。※解消予定の農地については地番を特定していること。	なし（市で確認）
9	農作業安全講習会の受講者	1	令和8年度にひろさき農業総合支援協議会主催の農作業安全講習会に参加していること。	なし（市で確認）
10	集落座談会（協議の場）の参加者	1	令和7年度に開催した集落座談会（協議の場）に参加していること。	なし（市で確認）
11	ひろさき水田ネットワーク形成事業の参加者	1	令和8年度中にひろさき水田ネットワーク形成事業における現地検討会等に参加していること、又は参加予定であること。	なし（市で確認）

スマート農業機械の利用計画

経営状況・スマート農機の利用内容（予定）					
経営品目		R7	R8	R9	スマート農業機械の利用範囲
		経営面積 (ha)	経営面積 (ha)	経営面積 (ha)	本事業により導入し、利用するスマート農業機械
① 土地 利用 型 作物	水稻				<input type="checkbox"/> 自動操舵システム（ <input type="checkbox"/> トラクター <input type="checkbox"/> 田植え機 <input type="checkbox"/> コンバイン <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> 直進アシスト機能付き田植え機 <input type="checkbox"/> 自動飛行ドローン（ <input type="checkbox"/> 追肥 <input type="checkbox"/> 農薬散布 <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> 水管理システム <input type="checkbox"/> RTK-GNSS 均平システム
	大豆				<input type="checkbox"/> 自動操舵システム（ <input type="checkbox"/> トラクター <input type="checkbox"/> コンバイン <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> 自動飛行ドローン（ <input type="checkbox"/> 追肥 <input type="checkbox"/> 農薬散布 <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> RTK-GNSS 均平システム
	麦				<input type="checkbox"/> 自動操舵システム（ <input type="checkbox"/> トラクター <input type="checkbox"/> コンバイン <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> 自動飛行ドローン（ <input type="checkbox"/> 追肥 <input type="checkbox"/> 農薬散布 <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> RTK-GNSS 均平システム
	子実用とうもろこし				<input type="checkbox"/> 自動操舵システム（ <input type="checkbox"/> トラクター <input type="checkbox"/> コンバイン <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> 自動飛行ドローン（ <input type="checkbox"/> 追肥 <input type="checkbox"/> 農薬散布 <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> RTK-GNSS 均平システム
①計					
②上記以外の品目 （ ） ※今回導入するスマート農業機械を上記以外の品目でも利用する場合。					<input type="checkbox"/> 自動操舵システム（ <input type="checkbox"/> トラクター <input type="checkbox"/> コンバイン <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> 自動飛行ドローン（ <input type="checkbox"/> 追肥 <input type="checkbox"/> 農薬散布 <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> RTK-GNSS 均平システム
②計					

スマート農業機械導入により求める効果			
自動操舵システム / 直進アシスト機能付き田植え機	自動飛行ドローン	水管理システム	RTK-GNSS 均平システム
<input type="checkbox"/> 作業時の疲労軽減のため。 <input type="checkbox"/> 作業の重複がなくなることによる作業効率の向上のため。 <input type="checkbox"/> 非熟練者でも熟練者と同等以上の精度、速度で作業が可能であることによるオペレーター確保のため。 <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 急傾斜地等、人が入りにくい場所での防除作業を軽労化するため。 <input type="checkbox"/> 適正な時期に防除等を行うため。 <input type="checkbox"/> 防除等作業の効率化のため。 <input type="checkbox"/> 防除コスト削減のため。 <input type="checkbox"/> 高度な操縦技術は必要ないことによる人手不足の解消のため。 <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 水管理に要する時間の削減のため。 <input type="checkbox"/> 水位が下がった際や、低温・高温の際の迅速な水管理に対応するため。 <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 均平作業の精度向上のため。 <input type="checkbox"/> 作業時間の削減のため。 <input type="checkbox"/> レーザー光線の錯綜問題を解消するため。 <input type="checkbox"/> その他（ ）